

広報 まっだい 1983/1月

発行 新潟県松代町公民館 電話 松代7-2301番 昭和58年1月15日 第278号



豊作を祈って
鳥追行事

筋平の子どもたち

《人口の動き》 男3,278(-6) 女3,321(+2) 計6,599(-4) 世帯数1,766(±0)
1月1日現在 出生3 死亡6 転入10 転出11

年頭のぐいあいわし

松代町長 秋山利作



めの積極的な施策が必要である
と思えます。

農業は、昨年は豊作でありま
したが、米の出荷量は、割当限
度数量を大きく下まわり、七、
〇四六袋も不足でした。今年こ
そは限度数量が達成できるよう
農家の方々から米作りに一層力
を入れていただきたいと思います
すし、町としても指導と支援を
惜しまないつもりであります。

昨年大きな収益を上げたナス
葉たばこ、インゲンそれに畜産
など農業の複合経営化を一層推
進してゆきたいと考えておりま
す。

輸出業界の不況、行政改革など
で諸事業の不振、購買力の底下
など経済不況が続ぎ、世界的に
は諸外国が、我が国以上に経済
不況による失業の増加、物価高
治安不安定、国家間の対立紛争
など混乱の様相を呈しておりま
す。

新年明けましてお目出度う
ございます。今年もよろしく
お願い申し上げます。
昨年は、世界的な経済不況
の中にありながらも、当町に
とりましては、豊作であり、
大きな災害もなく、まあまあ
の年であったかと思えます。
今年の正月も、幸い雪も小
雪で比較的温く、おだやかな
三が日をお過ごしになられたこ
とと存じます。
天候とは裏腹に社会情勢は
極めて厳しいものがございます。

国内的には、国の財源不足、

高度経済成長時代は、事業も
多く取り入れることが出来、苦
労もありましたが反面、やり甲
斐もありました。最近はその時
事業量を維持するためには、何
倍もの努力が必要となつて来て
おります。しかし、世情が沈滞
ムードの時こそ、景気浮場のた

の架橋と改良舗装は、今年完成
します。昨年着工した名ヶ山ト
ンネルは再来年完成予定です。

町内では、田沢儀明間の改良が
一昨年田沢から着工しましたの
で、早期に完了するよう努力を
続けて参ります。

三五三号線は、小貫寺田蒲生
間の改良舗装を大幅に進捗させ
るべく努力中です。

四〇四号線についても芋島中
子間をできるだけ早く改良した
いので、今年は測量にとりかか
りたいと思っております。

町道並に農林道の開設改良舗
装についても財源難ではありま
すが、やりくりしてなるべく多
く出来るよう努力致します。

国鉄再建監理委員会法案との
兼ねあいでも工事が遅れている北
越北線につきましても一日も早
い工事再開に向けて運動を続け
て参ります。

商工業につきましては、引続
き振興対策に力を入れてゆく考
えであります。

市民の健康維持増進対策につ
きましては、検診と指導を推進
すると共に特に高令者問題につ
いては、老人保健法の施行と相
俟つてその対策に万全を期して
ゆきたいと考えております。又

昨年着工しました総合体育館
を今秋完成させる予定です。

教育の振興につきましては
室野に統合小学校を建築する
とともに社会教育についても
一層充実を図つてゆきます。

災害から市民の生命財産を
守る、消防防災については、
引き続き施設の整備強化を推
進します。

今年は、財政的にかつてな
い厳しく困難な年でありませ
が、町の行財政の見直しをす
るなど発想の転換を図り、創
意と工夫により、財源をやり
くりしながら、所得の向上、
健康と福祉の増進、交通網の
整備、教育の振興、生活環境
の整備などきめこまかい施策
を実施して参りたいと存じま
すので、一層のご鞭撻とご協
力をお願い申し上げます。

終りに市民各位のご健勝と
ご多幸をお祈りして、年頭の
ご挨拶いたします。



町民体育館建設事業

進捗状況

皆さんのご要望であった総合体育館も10月末に完成し、過疎化に「活力と明るい町づくり」を得るために事業を進めてまいりました。

体育館は今年度分については全体の四〇パーセントの実施で

あり、幸い天候にも恵まれて順調に工事も進み、立派な体育館ができ、皆さんの社会体育の場にも、またコミュニティの場として大いに活用されますので御期待下さい。

建設事業費とその内訳は次の

とおりです。
今年度の事業費

三三四、七二〇千円
・ 国庫補助金

五五、七〇八千円

・ 起債

(イ) 厚生福祉施設整備事業債

一七九、五〇〇千円

(ロ) 自治振興資金(県貸付金)

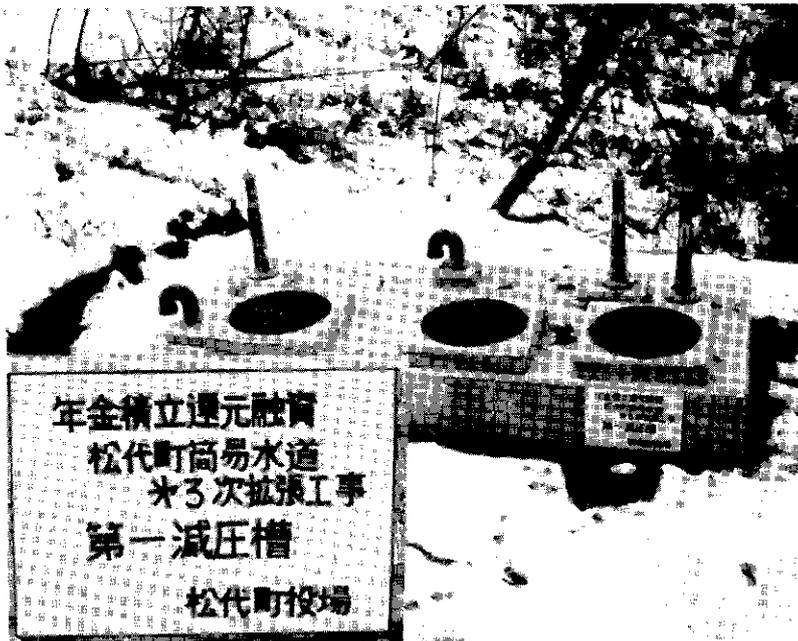
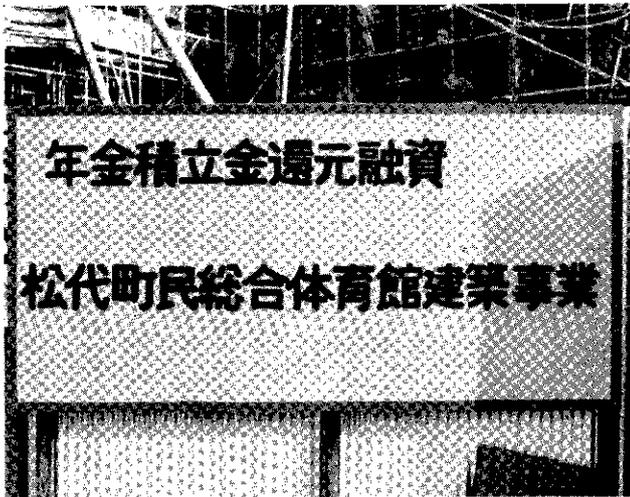
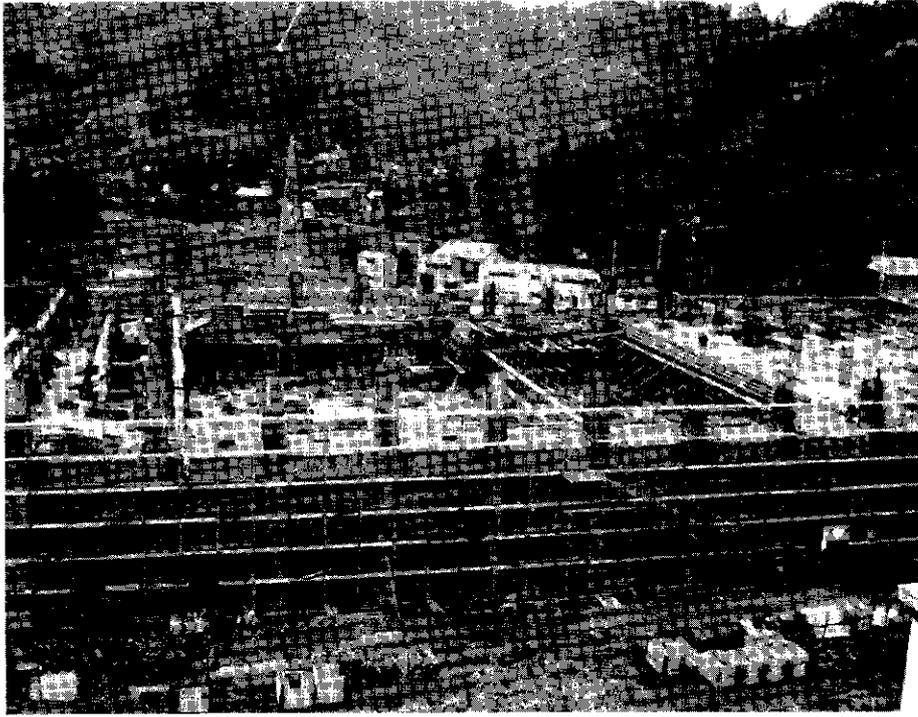
四〇、〇〇〇千円

・ 町財源(一般財源、積立金)

五九、五二二千円

起債のうち厚生福祉施設整備事業債は皆さんの積立年金を融資して建設されるものです。

積立年金は皆さんの生活を守るほか、松代町の施設を良くするためにも役立っています。



松代町簡易水道事業に

役立っている積立年金

昭和57年度

町簡易水道工事費内訳

国庫補助金	20,223千円
過疎対策債	4,400千円
年金融資	26,900千円
一般財源	429千円
計	51,952千円

昭和56年度から継続事業として峯方地区の簡易水道の建設財源は国庫補助の外に「皆さんの積立年金」の還元融資によって建設が進められています。

積立年金は皆さんの生活を守るほか、松代町の公共施設を良くするため役立っています。

各種事業の竣功

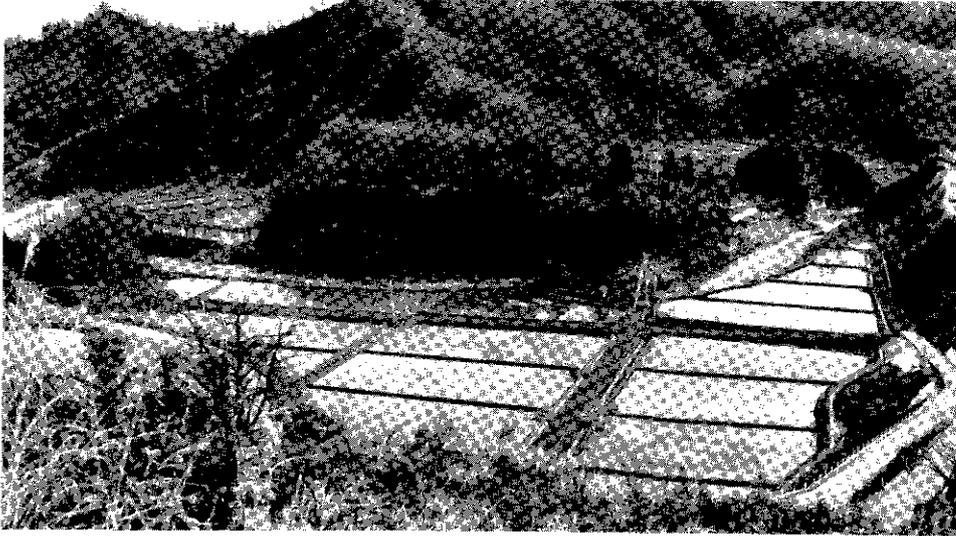
産業シリーズ ②⑤

昭和五十七年度の県単ほ場整備事業として実施してきました池尻地区ほ場整備(写真||手前)と深山地区ほ場整備(写真||対岸)の両地区が総工事費四、三六二万円で完成いたしました。

池尻地区は受益面積一・五ha、取付農道一・六m、深山地区受益面積一・七ha、取付農道二・八九mであり、ほ場整備もさるこ

〈県単、中山間地総合整備事業〉

池尻地区、深山地区のほ場整備事業完成



昭五十七年度の県単ほ場整備事業として実施してきました池尻地区ほ場整備(写真||手前)と深山地区ほ場整備(写真||対岸)の両地区が総工事費四、三六二万円で完成いたしました。農作業が今から待たれています。

〈農村地域定住促対策事業〉

田沢集落内道路改良工事

昭和五十七年度の農村地域定住促進対策事業の一環として実施されておりました田沢部落の集落内道路の改良工事がこのたび完了いたしました。

この道路は国道二五三号線を起終点にして部落内を循環する生活道路で数年来よりその改良舗装が望まれていたものです。総延長五八〇m、巾員三・五m

で総事業費は工事費、用地買収費、電信電話柱、土蔵移転等補償費全てを合せて二、二九三万円で完了したものです。なお、雪消えを待つて昭和五十八年度事業として全線舗装が計画されております。

〈林道室野城山線改築事業〉

本年度分工事完了

昭和五十五年より継続事業として開設している林道室野城山線工事の昭和五十七年度分工事が、完了いたしました。

格的な林道で、全線の早期工事完了が望まれております。

この林道は県道月池松代線の城川橋より分岐し、室野城山の山腹を貫き正面倉山にむかう全計画延長三、五〇〇mの林道で昭和五十五年、五十六年の過去二カ年間で八六五mが改良開設されており、本年度分として事業費一、六九一萬円で六九五mが開設されました。なお本林道の利用区域面積は約二百町歩に達する本



転作

昭和58年度配分面積は
89.1ヘクタール
 限度数量は94,334袋

国は三年連続の不作と、米の政府在庫水準の低下を考慮し、昭和58年度の転作等目標面積を昨年に引き続き軽減し、六十万ヘクタールとすることにし、各県へ配分をしました。それによつて県は、去る十二月二十日に各市町村への転作目標面積及び産米の事前売渡申込限度数量の配分を行いました。(表)

当町への転作面積は昨年より七・六ヘクタール少ない八九・一ヘクタールの配分があり、米の限度数量は、九四、三三四袋の配分がありました。町ではこれから水田利用再編対策協議会にはかり、各部落への目標面積を決めて、協力をお願いする予定でおります。

転作面積は、昨年の実績より約二四ヘクタールほど少ないことから、その分の水稻の作付けが可能となります。

限度数量も豊作であった昨年の売渡実績が、八八、一三四袋でありましたが、それと比べてもまだ六、二〇〇袋ほど余計に出荷できますので、今年も大いに増収に励まれるよう、農家の皆様の努力をお願いします。

(表) 転作目標面積及び限度数量

	第2期間 目標面積 (A)	58年度 目標面積 (B)	軽減 面積 (A-B)	参 考		限 度 数 量	
				57年度 目標面積 (ha)	57年度 との比較 (ha)	58年度	57年度
松代町	ha 109	ha 89.1	ha 19.9	ha 96.7	△ 7.6	袋 94,334	袋 95,180
新潟県	25,030	21,150	3,880	24,200	△ 3,050	t 605,800	t 590,300
全 国	677,000	600,000	77,000	630,360	△30,360	t 7,750,000	t 7,604,000

◆ 保健衛生シリーズ ◆

ヘルペス

今シーズンは雪も少なく、大變過ごしやすい日が続きました。東頸城郡は特に豪雪地が多いのですが、今年も昨年と続いてゆつくりしたお正月を迎えられたことでしょうか。

ところで最近アメリカで、「ヘルペス」が大流行しています。日本でもポツリポツリと出て来



ヘルペスとは、小さな水ぶくれがたくさんできたものをさし、単純性疱疹、水痘(水ぼうそう)、带状疱疹の3種類があります。この3つは大変良く似ていて、原因になるウイルスは親戚同志です。俗にヘルペスと言われているのは、単純性疱疹ですが、带状疱疹をさすこともあります。

(85)

ウイルスは感受性のある(抵抗力のない)宿主に感染するとウイルスの被膜と正常細胞の細胞膜が融合して、中にとりこまれます。そして1個の細胞からわずか5〜6時間の間に、約10万個のウイルス粒子が作られます。さて感染したウイルス粒子は神経を通過して神経節というところで待機しています。このように神経節に待機しているウイルスは、かぜをひいたりして、体全体の抵抗力が弱まって、いわゆる免疫力が低下した場合や、皮膚を日光にあてて紫外線を浴び、皮膚の局所の免疫が低下しているときなどに、待機している神経節から出てくるわけです。



また最初から体が弱っている人や、赤んぼうなどは体内に入ると、ウイルスはあばれ出し

ます。この様な、日和見的な方は、「風の花」といわれる、口唇にできる、かゆみを伴ったできもので、よく知られています。治療については医師にまかされますが、主に対症療法として、消炎、鎮痛剤の内服(飲み薬)や、二次感染防止のために抗生物質の外用剤(ぬり薬)を使用します。最近では抗ウイルス剤を使用する場合もありますが、神経段階のウイルスに対して治療しなくてはなりませんから、ステロイド剤(ホルモン剤の一種)も使うことがあります。



しかし、それは、あくまで医師側の役割。私達がしなければならぬのは、抵抗力が弱らないよう、栄養をつけ、よく眠り、健康でいることに、ほかならぬいでしよう。

(大島保健所保健婦)

国民年金の受けとりは

年金の受けとりは、農協・銀行の預金口座を指定された場合は、直接口座に振込まれます。郵便局の場合は、直接窓口で受領することになります。

(農協、銀行と同様に年金証書と印鑑を持参し預金通帳に自動的に振込まれる振替預入もできます。)

年金の種類	支払月 支払回数	支払日		持参するもの	
		銀行 農協	郵便局	銀行 農協	郵便局
老齢年金	3.6.9 11月 年4回	6日	9日	印鑑	印鑑
通算 老齢年金	6.12月 年2回			預通帳	支払 通知書
障害年金 母子年金 遺児年金 寡婦年金	3.6.9 12月 年4回	6日	14日	印鑑 預通帳	印鑑 支払 通知書
福祉年金 (老齢・障害)	8.12 4月 年3回		11日		年金証書 印鑑



年金で孫におみやげ!

保険料の免除と追納

保険料を納めたくても、家計が苦しくて納められないとか、生活保護を受けている人などは、保険料の納付が免除されるしくみがあります。(ただし、任意加入は、免除されません)

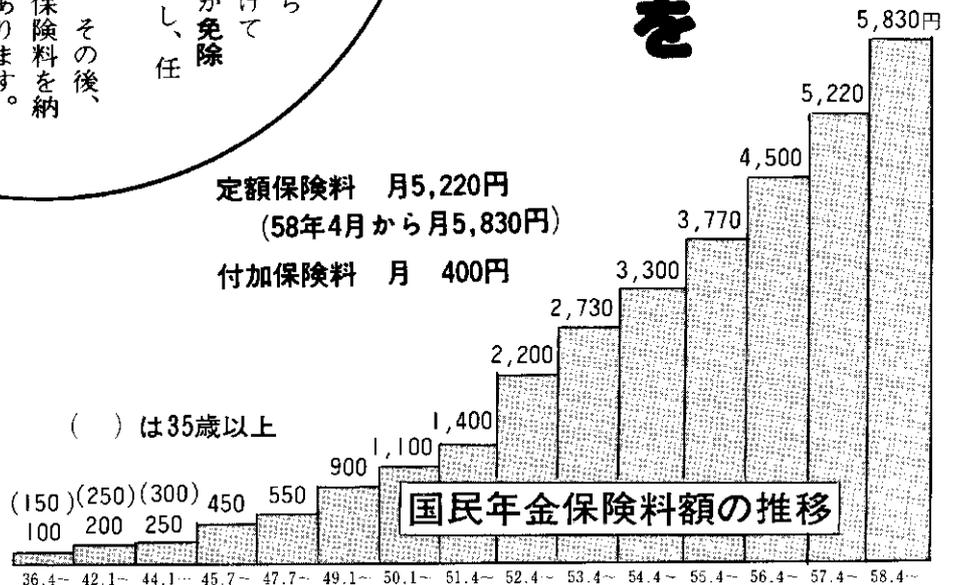
また、保険料を免除された人が、その後、生活に余裕ができたとき、過去の保険料を納めることができる追納のしくみがあります。

この追納は、免除を受けた当時の保険料額で過去10年まで、さかのぼって納めることができます。

追納すると、以前から保険料を納めていた人と同じ額の老齢年金が受けられます。

ゆとりが
できたら追納
大きな年金を

定額保険料 月5,220円
(58年4月から月5,830円)
付加保険料 月 400円



() は35歳以上

東部剣道大会 郡市剣道大会終る

十一月十三日、秋の日ざしの差し込む松代小学校体育館において、東部剣道大会、並びに剣道教室昇級審査会が行われました。

今年から始めた剣道教室も、子供達の熱心な活動により、週一回の教室も二十四回を重ね、毎週かさず参加した十六人の豆剣士達は、父兄の見守るなか無事昇級審査を終了しました。

同じ日に、昇級審査会の後、東部剣道大会が行われ、気合いの入った熱戦がくり広げられました。

又、十一月二十一日には、十日町市立川治小学校において、郡市剣道大会が行われ、五十七年最後の大会にふさわしい、去年を上回る好成績でした。尚、各成績は次のとおりです。

◎昇級審査会合格者

- 五級 小島 文彦(松小)
- 鈴木 眞人(〃)
- 柳 伸介(〃)
- 六級 高橋秀征
- 鈴木洋子他女子三名

七級 鈴木正和他男子五名
鈴木奈穂子他女子一名

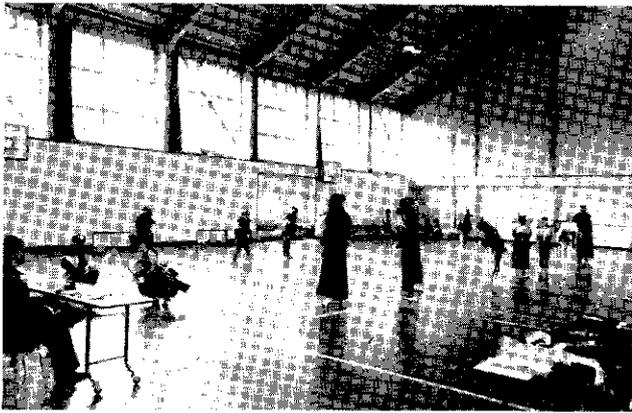
◎東部剣道大会

団体 優勝
個人 優勝 小堺 久夫

二位 尾崎 清美
三位 柳 一則
三位 柳 茂

◎郡市剣道大会

団体 準優勝
個人 三位 吉越 勉



明るい選挙推進標語

清き一票 金で選ぶな 人選べ

桐山 寺崎熊次郎さん作品

直江津簡易裁判所の

事務移転のお知らせ

この度、直江津簡易裁判所(上記市西本町三丁目一〇―一二)で取扱う事務が、十二月一日(水)から高田簡易裁判所(上越市大手町一丁目二六)において取扱

うこととなりました。

したがって、同日以後直江津簡易裁判所では事務を行わないこととなりますので、同裁判所に御用のある方は、高田簡易裁判所へおいでください。

高田簡易裁判所
電話〇二五(24)五一六〇

戸籍の窓口

十二月受付分



御結婚

相沢清信・井上栄子
(松代・カブチーノ)
柳 秀昭・浅川眞由美
(犬伏・治郎善)



お悔み

小島金作 74歳 犬伏 金八
小堺一子 64歳 蓬平 平十郎
柳 幸平 63歳 奈良立上ノ山
池田守男 74歳 田野倉 善八
美濃和タケ 84歳 福島 福田屋
関谷正太郎 67歳 松代



御出産

市川泰子 父正雄 母洋子
(長女・田沢・与右エ門)
小林幸典 父幸夫 母さつき
(長男・松代・善宗塚住宅)

かみえん

※先月号の御結婚の部の中で、「平澤建一・富澤吉恵子」は、「平澤建一・富澤志恵子」の誤りです。訂正すると共に深くお詫び申し上げます。

停電のおしらせ

2月1日

午前10時～12時

蒲生の一部
名平、寺田、諏訪峠、
石畑、儀明の全部

2月1日から

「老人保健制度」

がスタートします。

配布いたしました冊子をよく読んで
いただき、正しい診療を受けて下さい

〈国民健康保険係〉

文芸



短歌 流 転

野石 浪曼

冬せまる山の紅葉の露霜にくまなく晴れし朝の陽のさす

時季の花咲き継ぎて満つ絶え間なき流転の中に我らは居らむ

山深く舗装の道となるにつれ過疎となりゆく部落の多し

他意のなき言が意外に気に障るそに気づかぬも世のあわれなり

父母在りし時に繁れる庭の松うら枯れにけり夕月仰ぐ

道の辺の地蔵も杉の切り株もなべては白き雪をかぶれる

しぶみ句会

12月10日・蘭汁句会

終バスの尾灯枯野の闇に消ゆめくら汁大笑いする女かな

淡水

大炉焚く禅寺に米て大掃除目貼りして妻と二人の居間となり
六花

古曆弱き陽差しに蠅一つ色あせし曆しみじみ粉雪ふる
炳史

子持ち杉またぎし靴跡雪の上冬木立あらわとなりし峯の家
悠歩

標をつばいて雪を待つばかり炉火近く賀状仲々はかどらず
一元

雪霰雨かと紛う寺の坂師走の山路のとう摘む暖かき
八千代

師を囲むお国訛や一葉忘雪催残る一ト葉も散りつくす
きく代

雪降りし連山一夜で花盛り縫物の手も急ぎがち年の暮
喜沙

注連くばる一軒一軒福運ぶ折れ蓮の小風にゆれて秋深し
常仙

年忘れ今寿の友の艶歌きくよき出来の野沢菜漬は母の味
嘉橘

雪混じる越後路の空低く垂れ山寺の屋根に初雪薄化粧
草人

六地蔵ほどよき落葉にぬくもり除雪して冬季分校開きけり
公明

訪う人の先ず今朝の霜話しける短日や掛取り入れぬ日実
枯水

短日や包み背にして老夫婦降りたちし親子揃いの雪眼鏡
静風

故里の冬葉の賞味たより来る大盛りに話のはずむ蘭の汁
立石

壁を打つ雨もしたたか冬立てり貼りかえし障子の部屋と妻の顔
紅茶

山さびて霜に落ちけり柿一つ菊刈って今日の夕日を明るくす
茶水

蒲生句会

氣遣いて打つ鶴嘴や冬椿爪は厚く土方で暮れる五十年
鉄堂

柿一つ ついばむ鴉年暮るる便りなき子の送りくる歳暮かな
耕人

会長が師匠 老クの注連作り屋根裏につがいのむささび冬籠り
嘉橘

黄落激しモネー見て来し昂りに河豚ちりや子と呑む酒の酔い易く
竜峰

園芸一ロメモ

Ⅱ 松代園芸愛好会

マツ(松)について

日本人の生活・歴史・文学・歌謡行事そのいっさいの日常生活で松の關係していかないものはほとんどないと思われるぐらい国民の心身のうちに浸透しています。正月にちなんで松のことについて書いてみます。

マツ 植物分類 マツ科マツ属 原産地 北アフリカ、西インド、マレーシア以北の北半球

栽培の特性 日当たりよく排水のよい所を好む

花ことば 不老長寿

日本に植栽されている松は黒松・赤松・五葉松・流球松・朝鮮五葉・高山に自生するハイマツがあります。

◎ゴヨウマツ(五葉松) 別名 姫小松、姫松、五本松。

針葉の数が五本あるので五葉松、短葉で小さいので「姫」のついた別名も多い。北海道十勝から鹿児島県の高地に分布している。自生地の最高は富士山北面の海拔二五〇〇m、最低は山口県城山の

一五〇m、一般には五〇〇m、一〇〇〇mの亜高山地帯で尾根筋や岩壁上の乾燥地に自生する。松茸神社峰々が海拔三六〇mでキタゴヨウの自生地としては意義あるものと思われます。

五葉松の系統と品種 関東以南鹿兒島「五葉松」(普通五葉・姫小松・南五葉)中部以北北海道まで分布する「北五葉松」に二大別する。両方とも自然の場合変種が極めて多いので松茸山の北五葉は次のどの系統になるのでしょうか。

八房性 芽吹き多く俊性玉形になる。

錦性 荒皮性の持にはぜのよいものを錦性と言う。これはきわめて少く五葉松の逸品である。



町指定文化財 松茸山山頂のキタゴヨウ